

平成18年7月19日

朝霞市長 富岡 勝則 様

朝霞市廃棄物減量等推進審議会
会長 川野 紀代美

朝霞市廃棄物減量等推進審議会に諮問された事項について（答申）

平成17年10月18日付朝清発第1420号で諮問のありました事項について、別紙のとおり答申いたします。

答申

はじめに

本審議会は、平成17年10月18日、市長から「朝霞市における今後のプラスチックリサイクルについて」及び「第三者機関の設置について」の諮問を受けました。審議会で朝霞市一般廃棄物処理業務に係る専門委員会から提出された「今後のプラスチックリサイクルについて」の意見を踏まえ審議した結果、下記のとおり、意見を集約しましたので、ここに答申いたします。

1 朝霞市における今後のプラスチックリサイクルについて

リサイクル事業者による容器包装プラスチックの不適正処理に伴い、日本容器包装リサイクル協会による容器包装プラスチックが引き取り停止となり、平成17年8月より、市では民間事業者によるサーマルリサイクルを行なっています。今後のプラスチックリサイクルについては、循環型社会の構築を図るために、原材料化を行なうマテリアルリサイクルを行なうことが原則と考えます。

また、朝霞市容器包装プラスチックリサイクル処理問題に関する調査委員会報告書において、リサイクル事業者が選別等の業務を自らの施設で行なっていたことが不正処理の要因のひとつとされています。したがって、今後の再発防止策として、クリーンセンター内にプラスチック選別ラインを整備するよう求めます。なお、業者選定については、競争性・透明性の確保、施設運営については、チェック機能が働くよう体制整備を要望します。

2 第三者機関の設置について

諮問事項 第三者機関の設置については、平成17年度第4回審議会の審議結果に基づき、既に朝霞市一般廃棄物処理業務に係る専門委員会が設置されているところです。今後においても、同委員会の活用を求めます。なお、プラスチックリサイクルに関する専門的知識を有する方の参加を求めます。

3 その他

- (1) 今後のプラスチックリサイクル実施に当たり、廃棄物減量等推進審議会において、分別等について審議することを求めます。
- (2) 廃棄物減量等推進審議会に、廃棄物減量等施策の専門的知識を有する方の参加を求めます。

朝霞市廃棄物減量等推進審議会 開催状況

平成 17 年度第 3 回審議会

開催日時 平成 17 年 10 月 18 日（火）午前 10 時～午後 0 時

開催場所 朝霞市役所 大会議室

議題

（1）朝霞市における今後のプラスチックリサイクルについて

（2）第三者機関の設置について

平成 17 年度第 4 回審議会

開催日時 平成 17 年 11 月 8 日（火）午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

開催場所 朝霞市リサイクルプラザ 活動室

議題

（1）朝霞市における今後のプラスチックリサイクルについて

（2）第三者機関の設置について

平成 18 年度第 1 回審議会

開催日時 平成 18 年 4 月 7 日（火）午前 10 時～午後 0 時 10 分

開催場所 朝霞市リサイクルプラザ 活動室

議題

（1）一般廃棄物処理業務に係る専門委員会委員の選出について

（2）一般廃棄物処理業務に係る専門委員会所掌事務に対する審議会として
の意見等について

（3）答申作成方針について

（4）審議会日程（案）について

平成 18 年度第 2 回審議会

開催日時 平成 18 年 6 月 27 日（火）午前 10 時～午後 0 時

開催場所 朝霞市リサイクルプラザ 活動室

議題 今後のプラスチックリサイクルについて

平成 18 年度第 3 回審議会（予定）

開催日時 平成 18 年 7 月 19 日（水）午前 10 時～午後 0 時

開催場所 朝霞市リサイクルプラザ 活動室

議題 答申（案）について

朝霞市廃棄減量等推進審議会委員名簿

氏 名	備 考
川 邁 政 明	1号委員 (知識経験を有する者)
田 辺 淳	
秋 庭 陽 子	
小 林 いね子	2号委員 (関係団体を代表する者)
川 野 紀代美	
梶 原 孝 男	
横 山 敏	
降 畑 隆	3号委員 (市長が必要と認めた者)
坂 本 州 代	